

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第2回】

日 時	令和元年 5月 21日(火) 14:00~ 15:00			場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室		
利用者	1名	地域代表	1名 ※1名欠	地域包括	1名	事業所職員	3名
家 族	1名	地域医療機関者		市 職 員	2名	事業所職員	
■議題				■議事内容			
1. 活動状況 ○登録者数(市内合計) ○月別利用者数(月次報告書のとおり) ○要介護度別利用者状況・平均要介護度(月別) ○活動内容				1. 活動状況 ○3月 11名(新規1、終了1…お看取り) 4月 12名(新規2、終了1…お看取り) ○上記と同じ ○3月平均3.9(介護5-4、介護4-3、介護3-1、介護2-1) 4月平均3.5(介護5-3、介護4-3、介護3-2、介護2-2、介護1-1) ○・通いの参加は一日7~8名、音楽会、絵手紙、大人の塗り絵、お花見のお出かけ、ご家族のバイオリン演奏で誕生会など、介護度が低い方の参加で活気が見えてきた。通いルームに静養ベッドを置き、活動参加可能に好評 ・お看取り2名、宿泊でのお看取りを希望され、ご家族と連携して行えた。 ・宿泊の希望が多く、4床満床の時あり。 ・喀痰吸引の対応が多く、宿泊職員とN S駆け付けで対応している。 2. ・職員とボランティアの協力で歌声一杯の通い ・緊急避難的な利用開始の方の支援で身体状況の改善がみられた。 ・泊り利用のお看取りの実践、夜間の喀痰吸引など医療ケアができるかんたきの役割を実感できる。 ・喀痰吸引の指定事業所を取得。 ・職員研修は、新たに都認知症介護実践者研修2名終了、受講終了者8名となっている。 3、4、 ・スタッフのやさしさに感謝(利用者代表) ・通いから帰った母の笑顔嬉しそう(家族代表) ・要援護者受け入れの福祉避難所を議題として協議、「受け入れの訓練も必要と思う」(地域代表) ・訪問看護ステーションと共同で、医学生、看護学生研修の受け入れは、評価、期待したい(市担当者)			
2. 活動状況の評価							
3. 出席者からの要望・助言							
4. 意見交換							

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第3回】

日 時	令和元年 7月 24日(水) 14:00~ 15:30			場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室		
利用者	1名	地域代表	0名 ※2名欠	地域包括	1名 ※高齢者センター	事業所職員	3名
家 族	1名	地域医療機関者		市 職 員	1名	事業所職員	

■議題

1. 活動状況

○登録者数（市内合計）

○月別利用者数（月次報告書のとおり）

○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）

○活動内容

2. 活動状況の評価

3. 出席者からの要望・助言

4. 意見交換

■内容

1. 活動状況

○5月 9名 (新規1、終了2…お看取り、希望中止)
6月 10名 (新規2、終了1…施設入所)

○上記と同じ

○5月平均3.3 (介護5-3、介護4-1、介護3-2、
介護2-2、介護1-1)
4月平均3.7 (介護5-4、介護4-2、介護3-2、
介護2-1、介護1-1)○・通いの活動は、6月に紫陽花を見にお出かけ、地元のボランティアさんの尺八演奏やハープ＆フルート演奏など。
プロの音楽家と「音楽を楽しむ会」開催。スタッフの関わりでは、手芸、ゲーム、レコード鑑賞会など日替わりで。
・デイルームに移動式ベッドを置いた静養スペースを確保。
・「満足度アンケート」、「食事のアンケート」を取り組み中。
・主な利用者の紹介とケアの状況
病院退院してかんたき利用の方3名、お一人は11日後に泊りでご家族とお看取、お一人は心臓や脳血管障害が重い状態でリハ病院から自宅へ、現在は、通い・宿泊・訪問を組み合わせ元気に過ごしている。お一人は癌治療中、痛みなどが見られるも、体調に合わせた短時間の通いと訪問で自宅中心に過ごしている。

2. 活動状況の評価

- ・職員配置状況…N S 6、介護13、ケアマネ1、事務1
突然の退職者あったが、職員配置は充足しつつある。
- ・利用者登録は、お看取りと特養入所などで、増えなかつたが、利用問い合わせあり、8月から増える見通しあり。
- ・同一建物の有料老人ホーム（2床）とかんたきの連携成果あり。緊急避難的理由で入所されたが、1名は2.5月後元気になり特養に入所。1名は入所から1か月経過し、身体状況の改善が著しく特養入所の通知を待っている。
- ・認知症実践者リーダー研修の受講者1名、研修中。

3. 4.

- ・地元の店の肉や魚の料理は嬉しい、今日はうな丼でした
(利用者代表)
- ・ヒヤリハット・事故報告はあるか？（市担当者の問い合わせ）
…特になかった。
- ・要援護者受け入れの福祉避難所の扱いについて、地域と介護事業者と2回目の意見交換会を続けている。

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）				議事録【第4回】				
日 時	令和元年 9月 18日(水) 14:00～15:30		場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室				
利用者	1名	地域代表 ※1名欠	地域包括	0名 ※欠	※ナーサイシングホーム	事業所職員	3名	
家族	1名	地域医療機関者	市 職 員	1名	事業所職員			
■議題				■内容				
1. 活動状況				1. 活動状況				
○登録者数（市内合計）				○7月 11名（新規2、終了1…お看取り） 8月 14名（新規4、終了1…施設入所）				
○月別利用者数（月次報告書のとおり）				○上記と同じ				
○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）				○7月 平均 3.4 (介護5-4、介護4-2、介護3-1、介護2-3、介護1-0) 8月 平均 3.7 (介護5-6、介護4-2、介護3-2、介護2-4、介護1-0)				
○活動内容				○・通いの活動は、暑い夏でしたがフラダンス鑑賞や夏祭りなど楽しく取り組み、熱中症もなく夏を乗り超えられた。 ・独居の方で、通いの時の夕食後帰宅、朝食用意とエアコン管理の支援、酷暑の時は宿泊で、元気に乗り切った。 ・最後は自宅でと退院、4日間の在宅生活を訪問看護お看取りを支援できた。 ・ホスピス入所、老健入所までのかんたき利用でそのステップとして利用された方への支援ができた。 ・「満足度アンケート」を取り組み、「母の変化に迅速に対応してもらい感謝」、「加齢によるかんたきへの負担が増えること心配」などの意見が寄せられている。				
2. 活動状況の評価				2. 活動状況の評価				
				・開設から10か月、顔なじみの利用者と同じ顔のスタッフのコミュニケーションと信頼関係が深まり、かんたきならではの支え合いの楽しい姿が見えてきている。 ・職員配置状況…NS8名、介護10名、ケアマネ1名、事務1名、幸い職員配置は充足してきている。 ・かんたきリーダー研修の受講者1名、研修中 ・利用者登録は新規登録あるも、お看取りと特養入所などで中止者あり、受け入れを増やし事業運営の安定を図りたい				
				※8月20日、武藏野市の実地指導を受ける。文書による改善命令はなく、口頭の改善指導（指針）に沿って取組中。				
3. 出席者からの要望・助言				3、4、				
4. 意見交換				・関前・桜堤地域の出席もあり、地域の防災対策の要援護者受け入れの福祉避難所の扱いについて、地域と介護事業者と3回目の意見交換会を続けている。 ・地域ボランティア（シニア支えあい）の受け入れはどうか、…応募が1件あつたが、取り組み中				

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第5回】

日 時	令和元年 11月 20日(水) 14:00~ 15:30			場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室		
利用者	1名	地域代表	名 欠席	地域包括 1名	1名 ゆとりえ	事業所 職員	3名
家 族	0名 欠席	地域医療 機関者		市職員	1名	事業所 職員	

■議題

1. 活動状況

○登録者数（市内合計）

○月別利用者数（月次報告書のとおり）

○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）

○活動内容

2. 活動状況の評価

3. 出席者からの要望・助言

4. 意見交換

5. その他

地域運営推進会議開催 1月の曜日変更

■内容

1. 活動状況

○9月 12名 (新規1、終了3…お看取り1、入院2)
10月 14名 (新規2、終了0)

○上記と同じ

○9月平均3.6 (介護5-5、介護4-1、介護3-2、
介護2-4、介護1-0)10月平均3.8 (介護5-7、介護4-1、介護3-2、
介護2-4、介護1-0)

○通いの活動

9月 プラチナの会（敬老会）、10月 大運動会、ハロウィン祭りなど楽しい行事と食事を職員と共に楽しみました。

○支援経過の報告（主な内容）

- ・通いで迎えると拒否が強い方、宿泊を勧め観察の結果夜間は高熱不眠傾向が判り、主治医と対策を検討中。
- ・宿泊拒否、帰宅願望が強い方、短時間の通い、夕食のお届け与薬の支援を始めたが、夜昼の外出で警察から保護、都度自宅訪問し対応している。
- ・かんたき利用からホスピス入所の方、経過もよく在宅へ戻り、再度かんたき利用へ復帰。

2. 活動状況の評価

- ・開設1年、利用者・スタッフの信頼関係が深まっている。
- ・職員配置状況…N S 8名、介護10名、ケアマネ1名、事務1名、幸い職員配置は充足してきている。
- ・かんたきリーダー研修の受講者1名、研修終了
- ・利用者登録は中止者（看取り、施設入所）を超える新規登録者を迎、事業運営の安定を図りたい
- ・閑前コミセン祭りにナースが参加、「健康相談、車いす乗車体験」を通じて地域交流できた。

※10月31日、同一建物の有料老人ホーム（大沢の家たんぽぽ）の実地検査があったが「文書による指摘事項なし」であった。関わる職員の連携でサービス強化に取組中。

3. 4.

- ・職員は皆優しい、手作りの昼食、おやつもおいしい（利用者代表）
- ・<Q>台風の時の特別対応はありましたか？
A 宿泊で対応した方ありました。
- ・<Q>営業はどんなところへ？

A 地域包括、居宅介護支援事業所、クリニック等訪問してお願いしています。

5. その他

次回は、令和2年1月15日（水）14:00と確認しました。

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第6回】

日 時	令和2年 1月 15日(水) 14:00~ 15:30			場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室		
利用者	1名	地域代表	名欠席	地域包括 1名	1名 本町	事業所職員	3名
家 族	1名 欠席	地域医療機関者		市職員	1名	事業所職員	

■議題

1. 活動状況

○登録者数（市内合計）

○月別利用者数（月次報告書のとおり）

○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）

○活動内容

2. 活動状況の評価

3. 出席者からの要望・助言

4. 意見交換

5. その他

地域運営推進会議開催 3月の曜日変更

■内容

1. 活動状況

○11月 14名 (新規1、終了1)

12月 16名 (新規2、終了0)

○上記と同じ

○11月 平均 3.7 (介護5-6、介護4-2、介護3-3、介護2-3、介護1-0)

12月 平均 3.4 (介護5-6、介護4-2、介護3-3、介護2-3、介護1-2)

○通いの活動

クリスマス、年越し、初詣お出かけ、新年会と季節の行事を楽しんだ。年末年始は独居の方の宿泊で満床で正月料理を楽しみました。

○支援経過の報告（主な内容）

- ・秋から尿閉で入退院している方が退院を機に利用開始、10日間宿泊で食事、入浴、機能訓練を経て年末は自宅に帰ることができ、奥様の負担軽減で利用継続できている。
- ・かんたき利用からホスピス入所の方再び在宅へ戻り、訪問と通いを通じて容態観察に取り組んでいる。

2. 活動状況の評価

- ・介護に関する深刻な相談が増えている（例：特養で見取りが困難と言われた、療養病院で服薬量が多いからと断わられた、肺炎治療で回復も退院求められた、等々）重度の方の行き場がないという相談が寄せられています。
- ・12月からかんたきへの問い合わせが増え、1月から利用登録者が増えそうな動きです。関係者の働きかけと、かんたきの存在を市民の方々に知られてきたようです。
- ・11月のケアリンピックで「お見取りの実践報告」とてもよかったです、かんたき利用者のニーズが増えると思うので頑張ってほしい（市）

3. 4.

- ・たんぽぽに来るのが楽しい。手作りの食事はおいしく残したことがない（利用者代表）
- ・地域包括支援センターも居宅支援事業所と一緒にかんたきの役割を学びあっている、学習会などに出向いてほしい（地域包括代表）

5. その他

次回は、令和2年3月19日(木) 14:00と確認しました。
お忙しい方が多く、次回には開催曜日を再検討予定です。

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）				議事録【第7回】				
日 時	令和2年 3月 19日（木） コロナ感染症対策により書面開催		場 所	ナースケアたんぽぽの家 地域交流室				
利 用 者	名	地 域 代 表	名	地 域 包 括 名	名	事 業 所 職 員	名	
家 族	名	地 域 医 療 機 関 者		市職員	名	事 業 所 職 員		
■議題				■内容				
1. 活動状況				1. 活動状況				
○登録者数（市内合計）				○1月 17名（新規2、終了1） 2月 19名（新規2、終了0）				
○月別利用者数（月次報告書のとおり）				○上記と同じ				
○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）				○1月平均 3.47（介護5-6、介護4-2、介護3-4、 介護2-3、介護1-2） 2月平均 3.52（介護5-7、介護4-3、介護3-4、 介護2-3、介護1-2）				
○活動内容				○新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大 検温、手洗い、うがい、手指の消毒を強めている マスクやアルコール不足、市からマスクの提供に感謝 3月の運営推進会議は中止となる。				
○通いの活動				○通いの活動 時節柄そろっての外出の活動は控えつつも節分豆まき、ボランティアの音楽演奏、紙芝居の音読等の活動は継続している。				
○支援経過の報告（主な内容）				○支援経過の報告（主な内容） ・腹膜透析の方の依頼を受け、勉強会、カンファレンスに 対応、受け入れ研修を行ったが、ご本人は入院中に脳梗塞、脳出血を起こし退院が長引いたまま。 ・単身の女性、不安神経症で心身の苦痛が強いので、精神科の受信を支援、入院療養を続けている。				
2. 活動状況の評価				2. 活動状況の評価				
				・1月に初めて登録利用者 20名となった。中度の方は特養入所、重度の方の入院など、日々変化があります。 ・介護度には幅がありますが、その方の生活と目標にあつたプランを作成して支援している。 ・かんたきの基本である「訪問、通い、時々宿泊」という形でほぼ全員が利用されている。				
3. 出席者からの要望・助言				3. なし。				
4. 意見交換				4. なし。				
5. その他				5. その他 次回は、5月 19日（火）14:00～15:15とご案内				